

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

PARTIAL TRANSLATION OF JP 5(1993)-66744 Y

Publication Date: September 3, 1993

Title of the Invention: SOFTWARE PROGRAM CONTAINING
ADVERTISEMENT FOR HOME COMPUTER

Patent Application Number: 4-19455

Filing Date: February 17, 1992

Inventor: Sachiko SAMURAKI

Applicant: Sachiko SAMURAKI

[Abstract]

[Purpose] Advertisement of a sponsor is input in software for a home personal computer, and advertisement revenue is assigned for development of software, thereby lowering a software price and providing convenient personal computers to consumers.

[Constitution] Program for processing data on advertisement of a sponsor and a product catalog, and effectively displaying them on a screen of a personal computer. A program containing advertisement read from a medium of a personal computer 1 allows advertisement 4 of a sponsor to be displayed in a portion where the advertisement 4 does not interfere with data 3 on a screen 2 of the personal computer 1. In conducting some work by operating the personal computer 1, when an operator activates a program containing advertisement through a menu screen 5 to display the screen 2, the advertisement 4 of a sponsor and a product catalog related to the work are displayed in a part of the screen so that the operator can see them.

(Page 4, line 29 – page 5, line 11)

The present invention has been achieved in order to overcome the above-mentioned disadvantages. According to the present invention, software for a home personal computer is considered as a collection of the publication (books, magazines) for home use, and as specific means, data on advertisement of a sponsor and a product catalog is processed, and a

program for effectively displaying the data on a screen of a personal computer is created and stored in a medium of the personal computer.

Referring to the drawings, a program 6 containing advertisement read from a medium of a personal computer allows advertisement 4 of a sponsor to be displayed in a portion where the advertisement 4 does not interfere with data 3 on a screen 2 of a personal computer 1.

The present invention is a software program for a personal computer having the above-mentioned constitution.

Because of the above, advertisement revenue is obtained from a sponsor, and a cost is lowered by assigning the revenue for development of hardware and software for a home personal computer, etc.

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平 5 - 6 6 7 4 4

(43) 公開日 平成5年 (1993) 9月3日

(51) Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 6 F 3/14

3 5 0 B 7165 - 5 B

G 1 1 B 23/38

B 7201 - 5 D

審査請求 未請求 請求項の数 1

(全 3 頁)

(21) 出願番号 実願平4-19455

(22) 出願日 平成4年 (1992) 2月17日

(71) 出願人 592059909

佐村木 さち子

福岡県福岡市中央区地行3丁目19番1-103号

(72) 考案者 佐村木 さち子

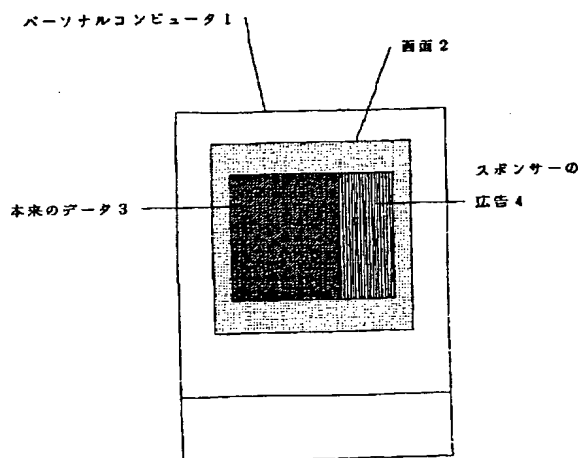
福岡市中央区地行3丁目19番1-103号

(54) 【考案の名称】 家庭向けコンピュータの広告入りソフトプログラム

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 家庭向けパソコンのソフトにスポンサーの広告を入れ、その広告収入をソフト開発の費用に充てることでソフトの価格を下げ、便利なパソコンを消費者に低価格で提供する。

【構成】 スポンサーの広告や製品カタログのデータを加工しパーソナルコンピュータの画面に効果的に表示するプログラム。パーソナルコンピュータ 1 のメディアから読みだされた広告入りプログラムは、パーソナルコンピュータ 1 の画面 2 の中で本来のデータ 3 の邪魔にならない箇所にスポンサーの広告 4 を表示させる。パーソナルコンピュータ 1 を操作してある仕事をするとき、メニュー画面 5 より広告入りプログラムを起動し、その画面 2 を表示させると、その画面の一部にその仕事に関係のあるスポンサーの広告 4 や製品カタログを表示し操作する人の目に触れるようにした。



1

【実用新案登録請求の範囲】

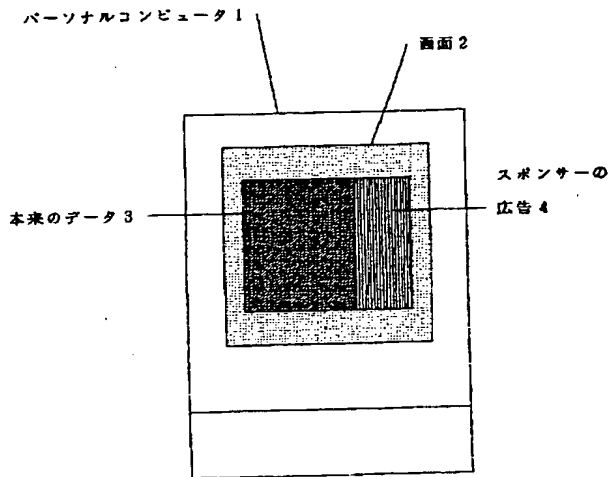
【請求項1】 家庭向けコンピュータの画面に、本来のデータの邪魔にならない箇所にスポンサーの広告を表示させる家庭向けパーソナルコンピュータのソフトプログラム。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の正面図である。

【図2】 本考案使用のプログラム起動の実施例を示す正面図である。

【図1】



2

【図3】 本考案使用中の実施例を示す正面図である。

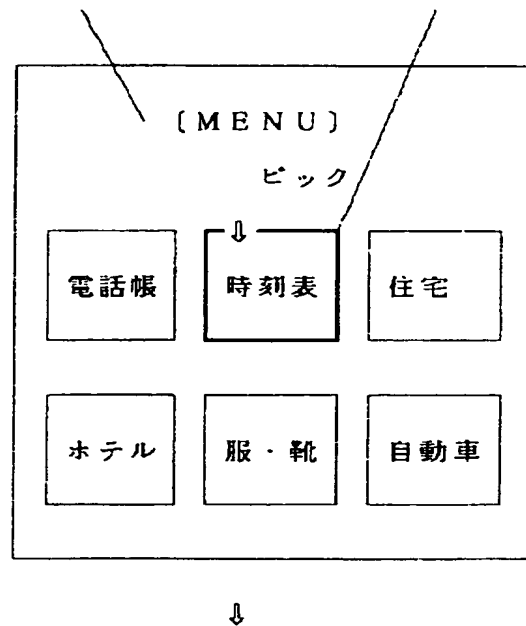
【符号の説明】

- 1 パーソナルコンピュータ
- 2 画面
- 3 本来のデータ
- 4 スポンサーの広告
- 5 メニュー画面
- 6 広告入りプログラム
- 7 製品カタログ

【図2】

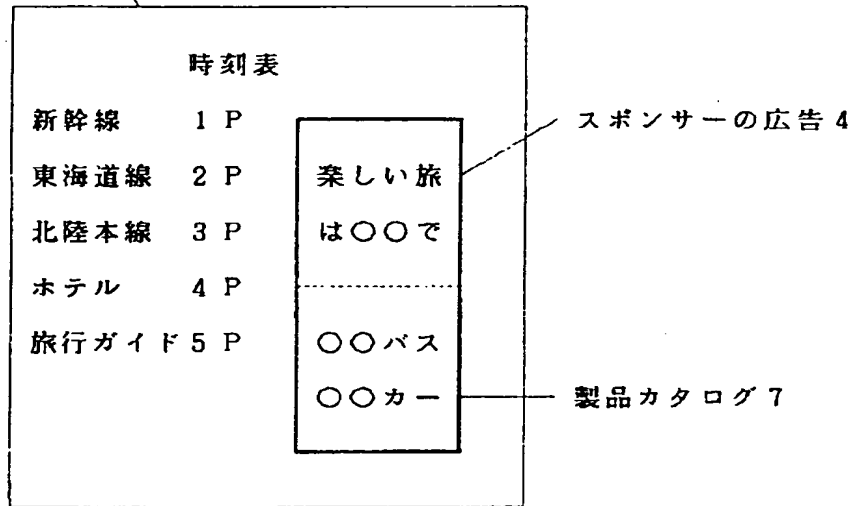
メニュー画面 5

広告入りプログラム 6



【図3】

画面2



【考案の詳細な説明】**【0001】【産業上の利用分野】**

この考案は、コンピュータの画面にスポンサーの広告や製品カタログ等を表示させる家庭向けパーソナルコンピュータのソフトプログラムに関するものである。

【0002】【従来の技術】

従来、コンピュータのソフトプログラムから表示される画面は文字や絵や記号やグラフで構成されたデータやアニメのようなゲームが多い。

また、広告入りソフトの類似品としてホストコンピュータとオンライン回線で接続し端末機に表示させるビデオテックス・サービスがあるが、これは広告入りのマスコミ手法をとりいれているがホストコンピュータからのデータの一方向的な垂れ流しであり、家庭向けのテレビ放映と似ている。

【0003】【考案が解決しようとする課題】

これは、パソコンは消費者にとって便利であるが、生活に必要なソフトやハードを揃えると非常に高価となり、家庭や個人では欲しくても簡単に購入できない欠点がある。

この価格が高い原因はコンピュータの開発や宣伝等に費用がかかりすぎて原価を上げており製品の販売利益が主な収入源となっているからである。

同じく情報を安く売る雑誌やテレビ等と違って広告収入を収入源の一部に取り入れてないからである。

アメリカの家庭向けパーソナルコンピュータシステム（プロディジー）は会員60万人を超えるビデオテックス・サービスであり、広告を重視するマスコミ的手法による家庭向けのデータベースを提供して成功しているが、この成功の原因は導入時の負担とランニングコストが安いことにある。

しかしながら、ホストコンピュータシステムの構築には莫大な費用がいるのとデータ（含む広告）はテレビとおなじで垂れ流し形式であるのでデータの再利用はむずかしい。

【0004】【問題を解決する手段】

↓
本案は、その欠点を除くために考案されたもので、家庭向けパーソナルコン

コンピュータのソフトウェアを家庭向け出版物（書籍・雑誌）の集合体とみなし、その具体的手段としてはスポンサーの広告や製品カタログのデータを加工しパーソナルコンピュータの画面に効果的に表示するプログラムを作成してパーソナルコンピュータのメディアに記憶させる。

これを図面について説明すれば、パーソナルコンピュータのメディアから読みだされた広告入りプログラム6は、パーソナルコンピュータ1の画面2の中で本来のデータ3の邪魔にならない箇所にスポンサーの広告4を表示させる。

本考案は、以上のような構成よりなるパーソナルコンピュータのソフトプログラムである。

これによりスポンサーから広告収入を得、その収入を家庭向けパーソナルコンピュータのハード及びソフトウェアの開発費等に充て原価をさげる。

【0005】【実施例】

いま、パーソナルコンピュータ1を操作してある仕事をするとき、メニュー画面5より広告入りプログラム6を起動し、その画面2を表示させると、その画面の一部にその仕事に関係のあるスポンサーの広告4や製品カタログ7を表示し操作する人の目に触れるようにした。

【0006】【考案の効果】

本案は次のような効果が得られる。
便利なパーソナルコンピュータの価格が下がることにより、家庭や個人に普及しやすくなる。

消費者は生活に必要な情報（例えば自動車、家電製品、服、化粧品、住宅食料品他のカタログ）も簡単に見ることができる。

パソコンを利用し家庭での仕事や勉強や遊びができ、なかでも、社会問題となっている労働力不足、高齢者や身障者の労働、女性の社会進出等の面で社会貢献できる。

さらに、すべての人の家庭学習に役立つことができるので、生涯学習や教育機会均等の面でも役立ち、ひいては、人的資産の形成にも役立つ。

また、一つの媒体で製品等を直接、効果的に何回も消費者に宣伝ができる効果があることから、広告のスポンサーは勿論、広告などで使う紙の節約の代わ

りの一部となり産業廃棄物や森林の保護にも役立つ。

なお、本考案の広告が表示される画面の位置は本来のデータの邪魔をしない箇所であれば、大きさや形や色はどのようなものであってもかまわない。

また、本考案のプログラムが記憶されるメディアはパーソナルコンピュータの周辺装置（接続できるホストコンピュータは除く）で利用可能のメディアであればどのようなものであってもかまわない。